

【プログラム13:さいころトーク ～食育version～】

☆ねらい：サイコロの出た目の食育に関する話題を話すことを通して、食に対する様々な考えを知るとともに、子どもの成長に欠かせないものについて考える。

《プログラムの概要》

キーワードの例	食育
時間	25分
人数	何人でもできる。
活動形態	グループ（1グループの人数は3～4人）
準備物	サイコロ、補助シート（それぞれグループ数）
主な活動	<p>①さいころトーク（順番にサイコロを振り、出た目の食育に関する話題を話す。）をする。</p> <p>②感想や印象に残った発言等を他のグループの人に紹介する。</p>
気を付けること	<p>○「可能な範囲で話すとういこと」、「話せないときは、『パス』をしてもよいこと」を話し、安心感を持たせる。</p> <p>○全員が同じ条件で話せるようにする。（1回の話す時間を約30秒程度等決めた方がよい。）</p> <p>○話題は、複数の中から自らが選んで話すという形が、参加者の主体性につながり望ましい。</p>
まとめについて	<p>○展開例に示しているポイントは、本プログラムにおける例である。進行役が自身の体験や経験から感じていることを付け加えたり、例示してあるポイントから取捨選択したりして参加者に伝えるようにする。</p> <p>○例示のポイントを押し付けないように心がける。</p> <p>○参加者に分かりやすい言葉で伝えるように心がける。</p>
備考	<p>○書く活動はないので、座談会形式でもできる。</p> <p>○話題は、参加者の構成や学校・学級、その他実施対象の保護者の属性に合わせて話題は変更したほうがよい。</p>

【プログラム13：さいころトーク～食育version～】〔25分〕

時間	形態	講座の流れ
1分	全体	<p>1. ねらいを確認する。【1分】</p> <p>[キーワード] ○食育</p>
21分	全体	<p>2. さいころトークをする。【16分】</p> <p>(1) 方法を知る。〈1分〉</p> <p>参加者が自分でサイコロを振り、出た目の話題について話す。</p> <p>全体 (2) 注意事項を確認する。〈1分〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>○可能な範囲で話す。</p> <p>○1人の話が長すぎないようにする。(1回の発言は30秒程度等)</p> <p>○誰かが話しているときは、しっかり聴く。</p> <p>(相手を見る、うなずく、微笑む、あいづちを打つ等)</p> <p>○誰かが話し終わったら、拍手をする。</p> <p>○参加者のプライバシーに関わるのは、勝手に他の人に話さない。</p> </div> <p>グループ (3) グループごとに始める。〈7分〉</p> <p>※参加者の状況に応じて話題を変更する。(補助シート参照)</p> <p>(4) 食に関して日頃思っていることや考えを出し合う。〈7分〉</p>
	全体	<p>3. 感想や印象に残った発言等を他のグループにも紹介する。【5分】</p>
3分	全体	<p>4. まとめを話す。【3分】</p> <p>[ポイント]</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>・食生活、食事のマナー等に関しての考えや思いはそれぞれの家庭で違いがある。子どもの成長を見据え、何が大事かを家庭で話し合うことが大事である。</p> </div>

〔 活動 〕

〔 基本的な説明・問いかけ例 〕

〔 備考 〕

1. ねらいの
確認

○今日は、「食育」をキーワードに講座を進めてい
きたいと思います。

・キーワードを
提示する。

2. さいころト
ークをする

○今日は、サイコロを使ってお互いに食について話
し、楽しみましょう。
まず、順番を決めてください。サイコロを振り、
出た目の話題を話します。話題は2つあるので、
話しやすい方を選んで話してください。

(注意事項の確認)

- さいころトークをする時に、気を付けていただき
たいことを話します。話題は話せる範囲で話して
ください。
- 1人の話は30秒以内にする等、長すぎないように
してください。
- 誰かが話をしているときは、話し手を見たり、あ
いづちを打ったりする等、しっかり聴いてくださ
い。また、話し終わったら拍手をして盛り上げま
しょう。
- 最後に、参加者のみなさんのプライバシーに関わ
るものもありますので、聞いた話は、他の人に話
さず、この会の中だけに留めてください。
それでは、グループごとに始めてください。

・注意事項を伝
えることは大
事だが、あま
りにも時間を
かけすぎない
ように気を付
ける。

3. 感想等の紹介

○まだ話している途中だと思いますが、さいころトークをした感想や印象に残った発言等を紹介してください。

(時間があればグループの意見を多く紹介する。)


○どうでしたか？いろいろな意見を聞いて参考になりましたか？

・特に、全体に紹介したい発言等がある場合は、進行役が全体に紹介してもよい。

4. まとめ

○食に関することは、ご家庭によって考え方や状況が違います。例えば、子どもがとても少食であるあるので、今は食べることに重きをおいて考えているや、好き嫌が多いので嫌いなものを少しでも食べてもらうことに重きをおいている等、いろいろ思いはあると思います。子どもの成長を見据え、今、何が大きかを家庭で話し合うことが大事です。

・好き嫌いをしない等、ある1つの項目だけが大事だといった価値の押し付け、進行役の思いの押し付けをしないように留意する。

 **さいころトークをしよう！～食育version～**

出た目の数	話 題
1	好きな食べ物・メニューは？
	給食の思い出は？
2	苦手な食べ物・メニューは？
	ごはん派？パン派？ 主食(ごはんやパン)に組み合わせるのは何が多い？
3	子どもに人気のおすすめメニューは？
	あなた(子ども)の食べる早さはどう？
4	夕食づくりで気を付けていることは？
	食マナー、子どもにどんなことを教えてる？
5	朝食づくりで気を付けていることは？
	苦手な食べ物を克服させる工夫は？
6	価格と生産地、こだわるのはどっち？
	おやつで気を付けていることは？

